

# 新世代ネットワークの構築に関する設計・評価手法の研究開発

将来(10～20年後)の社会が持つネットワークへの期待に応えるため、現在のネットワーク技術の常識的なしがらみに捕らわれずに、白紙から未来のあるべきネットワークを新たにデザインするような探索的な研究開発を実施する。

## [背景]

ネットワークの大規模化、複雑化  
開発、接続される端末の多様化  
高度なユーザーニーズに応えるサービスやアプリケーションの提供  
深刻化するエネルギー問題、各種社会問題

これらを解決するネットワークを用いた手法、ネットワーク技術  
そして新しいネットワークアーキテクチャが必要ではないか。

課題工: 社会的問題を解決するため新世代ネットワークを用いた新しい手法とその効果の評価法  
新世代ネットワークを用いて、**少子高齢化問題、食糧問題、格差問題、地球温暖化問題、エネルギー問題**等を含んだ各種経済的問題等の**社会問題を解決する手法**

研究開発期間: 平成20年度～平成21年度(2年間)  
予算: 総額200百万程度(上限、平成20年度)  
内訳 課題ア、イ、ウの上限は40百万円程度/1件  
課題工の上限は10百万円程度/1件  
採択予定件数: ア、イ: 各1件、ウ: 2件、工: 4件

## 新世代ネットワーク

ネットワークアーキテクチャ  
コアとなる技術アイデア

課題ウ: ネットワークのエネルギー消費を低減させる新しい技術の研究開発およびその評価  
**ネットワーク全体でのエネルギー消費を減らす技術**

課題ア: 新世代ネットワークアーキテクチャのコアとなる技術アイデアの検討およびその実装評価  
**基本コンセプトとそのコア技術**を提示、具体的なモデル案の**設計、有用性**の検討

課題イ: 新世代ネットワークアーキテクチャの新しいネットワーク評価手法の検討およびその実装  
これまでの**物理指標に基づくネットワーク評価だけでなく**、将来的に有望な**ネットワーク技術の方向性や将来の利用者ニーズを考慮し**、それらに必要な数値目標を示した上で、そのネットワークを**評価する新しい手法**を提示